

記載例

別記第1号様式（第7条）

申請年月日を記入してください。

なお、申請は機器購入後90日以内または令和8年3月31日のいずれか早い方までに申請してください。

函館市特殊詐欺被害防止対策機器購入費補助金交付申請書兼実績報告書

令和7年(2025年)〇月〇日

函館市長 様

申請者の住所、氏名、生年月日、申請時点での年齢を記入してください。

申請者 住 所 函館市〇〇町〇番〇号

氏 名 函館 太郎

生年月日 昭和〇年〇月〇日（満〇〇歳）

函館市特殊詐欺被害防止対策機器購入費補助金交付要綱第7条の規定に基づき、下記のとおり申請します。

全ての条件を満たしていることを確認したうえで、欄に を記入してください。

購入等費用(税込)の金額の1/2の額(百円未満切捨)を記入してください。この金額が10,000円以上の場合は10,000円と記入してください。

交付申請額	10,000円 ※購入等費用（税込）の2分の1（百円未満切り捨て）。上限10,000円
申請条件	<input checked="" type="checkbox"/> 函館市に居住し、函館市の住民基本台帳に記録されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 申請日において満65歳以上である。 <input checked="" type="checkbox"/> 函館市の市税を滞納していない。 <input checked="" type="checkbox"/> 暴力団員でなく、暴力団もしくは暴力団員と関係を有していない。 <input checked="" type="checkbox"/> 転売または譲渡もしくは貸与を目的に機器を購入 <input checked="" type="checkbox"/> 同じ世帯内に、本補助金の交付を過去に受けた
機器の購入等費用（補助対象事業の完了）	・購入年月日 令和〇年〇月〇日 ・購入店舗名 〇〇電器函館本店 ・製品名 デジタルコードレス電話機ABC-〇〇×× ・製造メーカー名 〇〇電気株式会社 ・購入等費用 21,000円（税込）
機器を設置した電話番号	(〇〇〇〇)-〇〇-〇〇〇〇
添付書類	・機器の購入等費用に係る領収書の写し（申請者の氏名・製品・購入店舗・購入年月日の記載があるもの） ・機器の機能を確認できる書類（カタログ・取扱説明書等）の写し ・申請者の住所・氏名・生年月日が確認できる身分証明書の写し ・申請者に市税の滞納がないことの証明書 ・申請者の振込先口座および口座名義が確認できる書類（通帳の見開き等）の写し ・その他、市長が必要と認める書類

機器の購入は令和7年1月1日以降に購入されたものが補助対象です。領収書に記載された年月日、購入店舗名、製品名、購入等費用の金額を記入してください。

申請者名義の振込口座を記入してください。
番号等に誤りの無いよう確認願います。

振込先口座

金融機関名	〇〇銀行
支店名	〇〇支店
預金種別	普通 ・ 当座 ・ その他 () ※該当するものに○をつけて下さい。
口座番号	1234567
(フリガナ) 口座名義人	ハコダテ タロウ

※口座名義人は申請者と同一とすること